

# 公 式 記 録

マッチコミッショナー	主 審
渡邊健	城下聡一郎

大会名：平成29年度 第39回 九州高等学校（U-17）サッカー大会（九州高等学校サッカー新人大会） マッチNo. [24]

日時	2018年2月18日 11:30	試合形式	60分	会場	宮崎国際海浜エントランスプラザ				
天候	晴れ	気温	10.0℃	湿度	55.0%	風	弱	ピッチ状態	観客数
マッチコミッショナー	渡邊健	副審1	東園弘光	第4の審判	山田涼太	芝	良好	80人	
主審	城下聡一郎	副審2	石田宣晴	記録担当	川口雄貴	表面	乾燥		

創成館高等学校	1	O	前半	1	1	大分工業高等学校
		1	後半	0		
			延長前半			
			延長後半			

Kick off

P K

Kick off

交代No.	交代時間	シ ュ ッ ト				得点	選手名	番号	位置	位置	番号	選手名	得点	シ ュ ッ ト				交代時間	交代No.
		延後	延前	後半	前半									前半	後半	延前	延後		
					1	本村 弘 翔	17	GK	GK	1	小野 晃 輔								
						池田 洋 明	5	DF	DF	2	立川 大 記								
						川添 堅 星	16	DF	DF	3	島津 悠 揮			1					
25分					1	浦田 大 輝	19	DF	DF	4	岩尾 秀 哉								
						梅林 大 稔	6	MF	DF	5	福田 航 陽								
					1	赤川 凛 太 郎	7	MF	MF	6	塩田 ヒ 口 卜			1					
					1	田中 遥 斗	8	MF	MF	7	友 成 司			2					
						有働 洋 匡	9	FW	MF	8	明石 龍 弥		1						
					1	井川 幸 人	10	FW	MF	9	後藤 滉 稀								
						栗山 俊 人	12	MF	FW	10	矢野 達 也	1		1	2				
					1	松尾 祐 汰	13	MF	FW	11	高野 康 巳		1	1					
						中道 龍 紀	1	GK	FW	12	田 原 匠								
						柴田 大 和	2	MF	DF	13	藤原 瑠 唯								
						濱邊 那 弥	3	MF	DF	14	北村 鴻 尚								
						碓 龍 人	4	DF	FW	15	弓崎 耀 太 郎								
19						田中 瑛 修	11	FW	MF	16	首藤 勇 輝								
						櫻田 颯 人	14	MF	GK	17	加藤 享 佑								
						嶋澤 翼 斗	15	FW	FW	18	三重野 千 尋								
						末 永 淳	18	MF	DF	19	真 砂 陸								
						伊藤 剣 心	20	FW	DF	20	安 達 凜								

警 告 ・ 退 場										警 告 ・ 退 場									
時間	区分	No.	氏 名	理由	延後	延前	後半	前半	チーム合計	前半	後半	延前	延後	時間	区分	No.	氏 名	理由	
56分	警	9	有働 洋 匡	C2										22分	警	10	矢野 達 也	C3	
									シュート	9	3	6							
									GK	13	5	8							
									CK	3	2	1							
									直接FK	4	3	1							
									間接FK	1	1								
									(ワザ外)										
									PK										

得点時間	得点チーム	No.	得点者	スコア	[得点経過記録例]	～ドリブル、→ゴロのパス、↑浮き球パス、×混戦、Sシュート、Hヘディング
24分	大分工業	10	矢野 達 也	0-1	中央-1	9 → 中央1 10 左足S
38分	創成館	13	松尾 祐 太	1-1	右CK	6 ↑ こぼれ球 13 右足S

P K 戦 の 経 過	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
-------------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----	----	----

[試合時間] 前半 31:01 [1:01]、後半 32:28 [2:28]、合計63:29 [3:29]

【戦評】 堅実な守備とヘディングで創成館が前半の半ばまで優勢に進めていたが、10番を中央で起点にしたサイドの崩して大分工業が先制する。後半は一進一退の攻防が続くが、コーナーキックで創成館が追いつく。決勝トーナメントがかかる中で最後まで見応えある激しい攻防が続いた。  
 【記入者：黒木修一】